



ほほえみ

発刊 社会福祉法人 孺恋村社会福祉協議会 孺恋村大字大前1110-1 (デイサービスセンター内) ☎96-1611
FAX 96-1656



監								理	常	副	会	
事	安	宇	黒	野	熊	山	土	土	櫻	黒	大	滝
事	熊	野	岩	寺	川	崎	屋	屋	井	岩	久	沢
事	川	野	美	重	美	八	節	当	幸	慶	達	博
事	永	美	佐	重	美	八	節	当	幸	慶	達	博
事	同	子	子	巳	枝	子	子	子	雄	一	哉	守
事	同	伸	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
事	同	伸	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子

謹賀新年



孺恋村社会福祉協議会の最新情報は、こちらからもご確認できます！

心豊かに、安心していきいきと、
くらせる村づくり、福祉の充実を願う

婦恋村社会福祉協議会長 千川博志



新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は、社会福祉協議会の事業運営・活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和七年度は、多くの村民やボランティア団体、村内福祉事業者等のご協力を得て第七回福祉フェスティバルを開催することができました。四百人を超える参加者があり、地域福祉の交流や情報交換ができました。また、生活支援体制の推進、子供の居場所づくりの水曜食堂、生活困窮者への一助となるフードバンク事業、新規に子育てのためのファミリーサポート事業などを推進しました。村内外から多くの皆様のご協力をいただき感謝申し上げます。なお、婦恋村から委託を受けて介護職員初任者研修も四回目となり、介護人材育成にも努めております。

当協議会では大きく三つの柱で活動しております。一つは介護保険事業で、在宅介護を支えるデイサービスセンター、訪問介護、訪問入浴ケアプランの作成支援等です。二つ目は障がい者の相談支援事業で、西部相談センターの運営を行っております。三つ目は地域福祉事業で、ボランティア活動の支援育成、婦恋村老人クラブの支援、シルバー人材センターの運営、介護人材の育成、一人暮らし老人対策、子育て支援事業等地域福祉の基礎を支えております。村民の皆様にはデイサービスの利用やシルバー人材センターへのご協力をお願い申し上げます。

令和八年は、少子高齢化が進む中、注目されるのが「予防」と「地域活動」と言われています。そのため本年も「第四期婦恋村地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき地域住民や関係機関、団体、行政等と協働して活動の理念である「心豊かに安心していきいきとくらせる村づくり」を目指して、役員一同「笑顔と優しい心」をもって地域福祉活動を実践、充実していく所存でありますので、多くの村民の皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びに新年度が多くの村民の皆様方にとつて災害のない明るい良い年でありませうとご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

<令和7年度全国社会福祉協議会会長表彰>

婦恋村からの受賞者は以下のとおりです。(敬称略)

◎社協・民間団体功労者表彰

黒岩 達哉 (社会福祉法人婦恋村社会福祉協議会事務局長)

シルバー人材センター

手工芸等各種交流講習会を実施します。

1月15日(木)から3月19日(木)までの、毎週木曜日、全10回、手工芸等講習会、交流会を実施します。布ぞうり、梱包用PPテープを使ったカゴ作りなど、会員同士の冬期間の交流の場、情報交換の場として実施いたします。

シルバー人材センターではこんな仕事をしています。

落ち葉片付け・草刈り・剪定・薪割り・軽農作業・障子張り・網戸張り・掃除 などなど…

*剪定等の高所作業は1.5メートル以内に限らせていただきます。

会員募集

- ・村内に在住 ・概ね60歳以上
 - ・健康で働く意欲のある人
 - ・年会費 1,500円です。
- 詳細はセンターまでおたずね下さい。



問合せ

婦恋村シルバー人材センター (婦恋社協内)
電話 0279-96-1611

令和7年度 孺恋村社会福祉協議会 会費納入状況

Table with 7 columns: 地区名, 一般会費 (口数, 金額), 特別会費 (口数, 金額), 合計 (口数, 金額). Rows include 田代, 干俣, 大笹, 大前, 西窪, 門貝, 三原, 鎌原, 芦生田, 袋倉, 今井, 万座, 合計.

令和7年12月17日 現在

社協会費納入状況報告

ご協力ありがとうございました

皆様の多大なるご理解、ご協力のもと会費を納入して頂くことができました。誠にありがとうございました。これらの会費は、老人福祉をはじめとする各種福祉事業に使わせていただきます。各地域ごとの納入状況をご報告申し上げますとともに、特別会費としてご賛同いただいた方々を紹介いたします。

特別会員

1口1万円 (敬称略)

田代

- 橋詰 健一
松本 幸
黒岩鹿二郎
市川 保
松本 先

干俣

- 羽生田宗俊
土屋 民雄
平成企業(有)
千川 博志

大笹

- 大久保 守

大前

- (株) 黒石測量設計事務所
滝沢 淑明
小林勝太郎
滝沢 正男
孺恋村農業協同組合
美才治運輸(株)
宮崎比呂志
土屋 圭吾
土屋 哲夫

西窪

- 卸売センターサンエイ
櫻井クリニック
ダスキン孺恋

門貝

- 滝沢 操

三原

- (株) 群馬銀行孺恋支店
(株) 孺恋燃料商会
(有) 竹淵工務店
黒岩 繁一
三広商事(株)
菊屋ふとん店
大野屋(株)
孺恋水道設備(株)

袋倉

- 山崎 重男

今井

- 熊川 敏郎
熊川 栄

芦生田

- (株) 金三建設
(株) 佐藤工業
熊川商事(株)
重田商事(株)
下谷 博
下谷 彰一
車検のコバック吾妻孺恋店

鎌原

- (株) 浅間ミート
土屋 幸雄
佐藤 鈴江
合同会社介護屋かんばら



『手をつなごう！みんないっしょに！』のスローガンの下に 第7回福祉フェスティバルを開催しました

10月5日（日）、第7回孺恋村社会福祉協議会福祉フェスティバルを開催し約430名の方にご来場いただきました。孺恋村の福祉施設や社会福祉協議会を地域の方にもっと知っていただけるよう、各事業所のブースを設けパネルの展示や、ワークショップ、体験、担当者による施設の紹介を行いました。

ステージコーナーではオープニングセレモニーの田代轟太鼓の後、社会福祉表彰を執り行いました。その後、5団体の発表が行われました。今年のスペシャルゲストは、大道芸クラウンジーによでした。シャボン玉の幻想的な世界に、子供も大人も歓声があがりました。そして最後はお楽しみの大抽選会が行われました。

福祉コーナーでは、ワークショップコーナー、福祉用具体験、体力測定、地域の福祉事業所による展示・体験・販売、キッズネイル、ママブース、フードドライブを実施しました。

あそびコーナーでは、モンスターバッグ、ハロウィンリース・キーホルダーづくりを行い、多くのお子さんたちに来てもらいました。

食べ物コーナーでは、7店舗の、移動販売車などによる食べ物の販売を行っていただきました。ご来場いただき皆様、ご協力いただきました企業、ボランティアの皆様、ありがとうございました。誰もが、安心していきいきと暮らせる孺恋村になるよう職員一同頑張っていきたいと思います。





第7回 嬬恋村社会福祉協議会福祉フェスティバル協力一覧 (順不同)

田代轟太鼓 嬬恋村少年少女合唱団 フラ・ブルメリア 嬬恋ハーモニカクラブ ダンス・ダンス・ダンス
 クラウンジーによ まいきい奥田 黒岩農事(株)
 gurumi 29バル 円(まどか) KIEFER'S CAFE パン工房あにまーと
 鎌原ドライブイン (株) 松屋フーズ 嬬恋村地域包括支援センター
 嬬恋村更生保護活動連絡協議会 nail salon Link 合同会社介護屋かんばら
 訪問看護ステーションのぞみ (株) ユニスマイル薬局ほほえみ店
 チャレンジらいふやまどり 北毛清流会へいせい学園
 (株) エフビー介護サービス上田営業所 (株) リンサン介護福祉サービス
 (株) パナケア真中 リーフケア(株) (株) そうあい
 アトリエもく 嬬恋村国際交流協会 群馬アスパラ(株) 中之条町社会福祉協議会
 嬬恋村ボランティア連絡協議会 (敬称略)

そのほかボランティアにご協力いただいた皆様

孀恋村社会福祉表彰が開催されました

10月5日(日)、第7回福祉フェスティバル内で、孀恋村社会福祉表彰が開催されました。今回の社会福祉表彰は、様々な福祉課題解決の取り組むため「心豊かに安心してらせる村づくり」の実現を目指していくことを目的に開催されたものです。多年にわたり社会福祉事業の発展に功績のあった方々に対し、表彰状及び感謝状の表彰が行われました。

社会福祉功労者表彰 (敬称略)

【表彰の部】

◎福祉団体役員功労者

大 笹	齊藤 光以	(手をつなぐ育成会)
三 原	小嶋 豊子	(身体障害者福祉団体連合会)
袋 倉	一場 幸子	(身体障害者福祉団体連合会)

◎ボランティア

大 前	土屋 時夫	三 原	竹淵 勝次
鎌 原	鳴釜 和子	大 前	滝沢 伸二
鎌 原	河上 和子		

◎民生委員功労者

田 代	橋詰美智子	干 俣	黒岩 幸一
干 俣	干川美知子	大 笹	関 直子
西 窪	櫻井 文子	三 原	黒岩 弘美
芦生田	小林 繁雄	今 井	山崎 友子
大 前	若林美智子		



感謝状贈呈 (敬称略)

【感謝の部】

◎社会福祉事業協助者

西 窪	櫻井 慶一
大 笹	株式会社 土屋モーターズ
大 笹	有限会社 黒岩運輸
西 窪	有限会社 飛翔



【介護予防講演会を

開催いたします】

日時

令和8年3月12日(木)
13時30分～

場所

サーラ孀恋大ホール

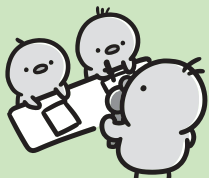
「こころカラダ

元気セミナー」

いくつになっても

自分らしく

元お笑い芸人のVIT
Aが、いくつになっ
ても輝ける毎日につい
て、笑いとともに届
けします。



トピックス

介護職員初任者研修開始

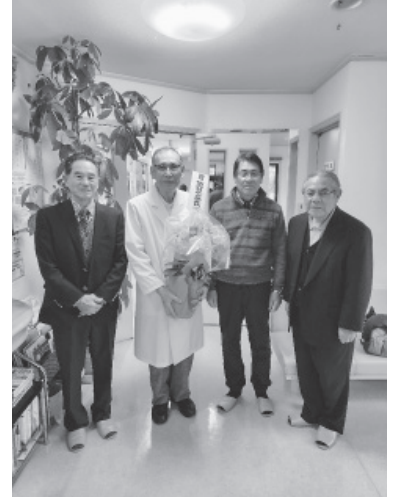
令和7年11月18日（火）、孺恋村から委託されている令和7年度介護職員初任者研修の開校式を執り行いました。孺恋村村長 熊川栄様をお招きし、当会会長干川博志と共に祝辞を賜り、その後さっそく講義も開始しました。本年は6名の受講者が参加されています。2月までの研修になりますので、受講されている皆さん頑張ってください。



櫻井慶一先生が瑞宝双光章を受章されました

このたび、櫻井クリニック院長の櫻井慶一先生が瑞宝双光章を受章されました。医師の他にも様々な要職につかれ、日頃からご多忙な中、孺恋村社会福祉協議会の理事としても、長年にわたり地域に寄り添い続けていらっっしゃいます。

そのご功績に心から敬意を表し、日ごろの感謝の気持ちを込めて記念品をお渡ししました。



フードバンク事業にご協力いただきました

12月15日（月）、孺恋村農業協同組合女性部様よりフードバンク事業に関する食品寄付のためのフードドライブを開催していただきました。今回も、食べ物に合わせて、日用品も一緒に集めていただきました。毎回、種別ごとに仕分けし、賞味期限の日付を付けてくださっています。今回も、多くの方にご協力いただきました。有意義に活用させていただきます。



エコキャップ ご協力ありがとうございます。



集まったエコキャップは、エコキャップ推進協会を通じてJVC（NPO法人世界の子供たちにワクチンを日本委員会）へ寄付されています。

引き続きご協力をお願いします。

◎大勢の皆様にご協力いただきましたが、紙面の都合上団体の方のみを紹介させていただきます。（敬称略）

孺恋中学校、孺恋村連合婦人会、孺恋村商工会女性部、土屋モータース、孺恋村役場



孺恋中学校様



孺恋村連合婦人会様



孺恋村商工会女性部様

●●お知らせ●●

	会 場	日 程	対象者
ほほ笑みカフェ	いきいき交流センター (旧孺恋村商工会隣り)	毎月第3金曜日 午前9時30分～11時30分	認知症の方やそのご家族だけでなく認知症に関する相談・介護相談もおこなっています。
なかよしクラブカラオケ	長野原町老人福祉センター	毎月第2土曜日 午前10時～12時	知的障害等をお持ちの方、関心のある方はどなたでも。
アトリエもく	東部小学校 図工室	毎月第1土曜日 午前10時～11時30分 (日程変更の場合あり)	
ダンス・ダンス・ダンス	東部小学校連携棟 多目的ホール	毎月第4土曜日 午前10時～11時30分	
つまごいリトミック	孺恋村地域交流センター	毎月第3土曜日 午前10時30分～11時30分	3歳～小学校低学年くらいまでのお子様と保護者。
みんなの水曜食堂	いきいき交流センター (旧孺恋村商工会隣り)	毎週水曜日 午後4時30分～6時30分	お子さんを中心に、障害のある方、高齢者の方など(食堂利用には申込みが必要です。)

※問合せ：孺恋村社会福祉協議会 電話 96-1611

ひとり親家庭激励事業

本会ではひとり親家庭の小学校入学・中学校卒業のお子さんに、ひとり親家庭激励事業として、お祝い金の贈呈を行っております。

ご希望される方は、下記内容を確認の上、申請書または、下記のQRコードよりお申し込みください。

記

1. 対象者 村内に居住するひとり親世帯の令和7年度中学校卒業の生徒及び令和8年度小学校に入学される児童
2. お祝い金 児童・生徒一人につき、10,000円
3. 贈呈方法 指定された口座へ振込み
4. 申込期限 令和8年2月27日まで

問合せ 孺恋村社会福祉協議会事務局
電 話 96-1611
FAX 96-1656



ご寄付も ありがとうございました。

孺恋マルシェ実行委員会 様	102,298円
孺恋きたしん会 様	33,000円
櫻井 慶一 様	300,000円
有限会社黒岩運輸 様	100,000円

